

募集趣旨

「松江駅前デザイン(案)」について、広く意見を募集し、最終的なデザインにつなげるもの。（第5回松江駅前デザイン会議において報告、デザイン案の修正等について議論）

募集期間

令和6年9月2日(月)～9月17日(火)17時

提出数

85の個人又は団体から提出があり、うち市外は18（意見数は延べ431件）

意見概要

◆交通結節機能（延べ79件）

利用しやすい交通結節点に関する具体的な提案

◆交流・防災機能（延べ53件）

交流・滞留空間づくりに向けた具体的な提案

◆サービス機能（延べ79件）

様々な人から必要とされ、行きたくなるために必要な機能・施設にかかる要望や意見（特に複合ビルにかかるもの）

◆都市環境形成機能（延べ132件）

駅前広場、他のエリアへの歩行者導線づくりに向けた具体的な提案

◆その他意見（延べ88件）

大きな視点でのまちづくりにかかる意見、松江駅前デザイン検討にかかる意見、合意形成（意見募集）にかかる意見

機能ごとの意見（抜粋）

◆交通結節機能

● バスターミナル関連

- ・わかりやすい乗り場や案内が必要、アプリ活用
- ・JRやタクシー乗り場の近くに整備してほしい
- ・安全なバス乗り場にしてほしい
- ・全てのバス（貸切、観光、路線、高速）の乗入れ
- ・バスタプロジェクト※1のように周辺を一体的に整備
- ・バスターミナルは縮小する
- ・地下駐車場もバスターミナルとする
- ・混雑時のバス待機場所が必要
- ・交通事業者へのヒアリングが必要
- ・バスダイヤの改善が必要

● タクシー乗降場関連

- ・JRやバス乗り場の近くに整備してほしい
- ・北口以外に集約 / 北口にも少しは必要

● 駐車場関連

- ・南口時間貸駐車場は必要 / 不要
- ・さらなる駐車場整備が必要 / 不要
- ・駐車場の増加はまちなみに悪影響
- ・パークアンドライド※2駐車場
- ・一般車（マイカー）送迎スペース
- ・駅周辺商業施設との大規模共用駐車場

● 二次交通の多様化関連

- ・レンタサイクル
- ・シェアモビリティ※3の充実
- ・LRT※4を整備する

● その他

- ・長時間駐輪できる駐輪場を複合ビル辺りにつくる
- ・一畑電車の松江駅前まで延伸させる
- ・駅の改札を2階に移し、駅の2階から東西南北へ通じる連絡通路を整備する
- ・松江だんだん道路から松江駅北口へ直通する道路をつくる

※1 鉄道やバス、タクシーなど、多様な交通モードがつながる集約型の公共交通ターミナルを、官民連携で整備するプロジェクト。

※2 自宅からマイカーなどで最寄駅または停留場まで行き、駐車後、バスや鉄道などの公共交通機関を利用して、目的地に向かうこと。

※3 車や自転車などを複数の利用者で共有して利用すること。

※4 次世代型路面電車システム。一般的な鉄道に比べて、小型で軽量な車両を簡易的な軌道で走行させる軌道系の交通システム

機能ごとの意見（抜粋）

◆交流・防災機能

● 滞留・待機スペース、広場関連

- ・様々なことに使える広場を整備
（乗換の時間つぶし、地域コミュニティ活動、趣味の集い、マルシェ、ひとやすみ、ライブ、こどもや若者が遊べる、老若男女が集う空間、ファミリー層が集う場所、スケボー広場など）
- ・屋根が必要
- ・複数階建て広場とする
- ・大型屋外ビジョンが必要
- ・待合空間が必要
（高速バスの待合、深夜・早朝も使える、屋根や空調つきで乗り場の近く）
- ・広場が無駄にならないように成功例を参考に熟考

● 防災関連

- ・防災機能をもたせる
（非常時には避難所やシェルター※¹として利用）
- ・防災ソフト対策※²
（避難場所や避難誘導などを周辺店舗で共有できる仕組み）
- ・地下はシェルターとして利用する

● その他

- ・スサノオマジック×県立プール跡地で賑わう空間をつくる
- ・駅直結の新アリーナを整備する

※¹ 津波や洪水・地震などの災害発生時に逃げ込み、身を守るために準備された施設。

※² 情報収集や訓練など（無形の要素）による災害対策のこと。

機能ごとの意見（抜粋）

◆サービス機能

● 複合ビル関連

- ・生活に必要なものが手に入ること
(スーパー、大型ショッピングセンター、
生鮮食品、ロフト、ドン・キホーテ、
ブランド品、コスメ、百貨店、土産物屋など)
- ・生活に必要な機能を備えていること
(役所・福祉センター・図書館などの公的機関、
入浴施設、塾・習い事、飲食店、
医療健康など)
- ・様々な体験やアクティビティができる施設
- ・ベビールームや子育て広場を設ける
- ・若者が1日遊べること
- ・展示場を設ける
- ・シェアオフィス、会議場を設ける
- ・ホテル（高級・外資系）必要 / 不要
- ・商業機能だけではいずれ人は来なくなる
- ・テルサの必要な機能を移設させる

● その他

- ・サイクルショップ、サイクルステーション※¹が必要
- ・市域全体の観光案内施設が必要
- ・バリアフリー、広い多目的トイレが必要
- ・郵便宅配事業者の荷さばき場が必要
- ・地下駐車場は店舗・入浴施設として利用
- ・EV充電スポット※²
- ・地元グルメを集めた飲食店街をつくる
- ・高校生が友だちと入れるお店が必要
(ファストフード、大判焼き屋)
- ・女性や子連れが入りやすい飲食店が必要
- ・飲食店はすでに十分ある
- ・周辺住民や公共交通利用者の生活を便利にする

※¹ サイクリングの途中で気軽に立ち寄ることができる施設。

※² 電気自動車のバッテリーを充電するための設備が設置されている場所。

機能ごとの意見（抜粋）

◆都市環境形成機能

● 駅前空間、広場関連

- ・自然を感じられる広場とする（開放的、緑豊か、地域性のある植栽、水を感じられる、広い芝生など）
- ・ペDESTリアンデッキ※¹など立体構造による見通しの改善
- ・ストリートファニチャー※²は熟考してほしい（量を最小限、可動式イステーブルなど自由度高く）
- ・モニュメント必要（像、茶室）/ 不要（資金の無駄遣い）
- ・夜はライトアップする
- ・東西南北のハブ機能※³に徹底する
- ・松江らしいデザインを取り入れる

● 東西方向導線関連

- ・東方向はイオンへの導線なので市民目線の導線とする
- ・歩きやすい道路整備（道路が歩きにくい、安全に歩けない、暗いなど）
- ・西方向は職人商店街への導線のため観光重視の導線にする
- ・歩行者優先道路とする

※¹ 歩行者専用的高架型の歩道。

※² 街路設備といい、街中に設置されたオブジェクトや機器のこと。

（ベンチ、ポスト、街灯、バス停、交通標識、噴水や公共彫刻など）

※³ 物事を中心や中核、あるいはネットワークの結節点として機能する存在。

● 北方向導線関連

- ・ペDESTリアンデッキや歩道橋など立体歩道が良い
- ・地上の横断歩道には反対
- ・地下通路は残す
- ・植栽必要 / 不要（維持管理困難、見通し悪化）
- ・屋根やアーケードが必要
- ・目的地が必要（水辺整備、遊覧船発着場、公園化、屋台通り、川床式飲食店など）

● その他

- ・高さ規制が必要 / 不要
- ・スサノオマジックや総合体育館への導線（移動の際に日差しや雨風をしのげる）
- ・南方向への導線（プラバホール、市立図書館、飲食店などの魅力的な施設への導線）
- ・自然と一体になったまちづくりを行う
- ・もっと広範囲の導線づくりが必要
- ・駅舎をリニューアルする（松江らしさを強調するため和風の装飾や屋根、松江城ロゴを描くなど）

その他の意見（抜粋）

◆その他意見

- ・デザイン案に賛成
- ・商業複合ビルは必要 / 不要
- ・安易に整備に向かわない、再開発は不要
- ・複合施設はテルサ側に建てた方がよい
- ・バスターミナルはテルサ側ではなく、旧一畑百貨店側につくる
- ・広場の位置を再考する
(バスロータリーは旧一畑百貨店側に)
- ・景観は利便性を考えたうえでこだわる
- ・目的地創出や景観改善のため官民エリアを一体的に整備（市街地再開発など）
- ・歩いて20分で生活が完結するまちにする
- ・市民目線半分、観光客目線半分のまちづくりを行う
- ・可能な限り民主導、官民連携で整備運営する
- ・市域全体でのまちづくり計画
- ・他エリアとのまちづくりの役割分担を行う
(風情文化は橋北、駅には活気など)
- ・バリアフリー設計が必要（車いす使用者、色弱者への配慮、ピクトグラム※1併用など）
- ・SDGsなまちづくり(サステナブル建築、レンタサイクルの充実によるCO2を排出しない観光や移動など)

- ・コンペによるデザイン計画設計
- ・若年者の意見をもっと取り入れる
- ・検討経過の公開や透明性の向上が必要
- ・廃ホテルへの対応が必要
- ・委員の男女比は5：5で検討を行う
- ・まちづくり活動の推進組織(アーバンデザインセンター)の誘致

松江テルサ関連

- ・テルサの解体に賛成 / 反対（改修でいい）
- ・テルサの機能で必要な機能を残す
(高齢者の運動場所、交番、地域IT産業の拠点の維持、入浴施設、からくり時計、会議室、プラネタリウム)
- ・テルサのからくり時計はまちのシンボルとして残す
- ・デザイン案からテルサの撤去が伝わらない

※1 特定の言語を使わない・分からない場合でも、誰にでも情報を伝えられるように簡略化されたデザインのこと。